

年頭にあたり

てんうかくせい いちいちをえてすめり
美宇廓清 一得一清

総長 池田 魯參

大学のミッションについて思うこと 学長 長谷部 八朗

Contents

在職中の思い出… 4・5 / 就職活動体験記… 6・7 / 来日プログラム(KOMSTUDY)体験記… 8
駒大生を調査 あなたはどっち派!?… 9 / 新刊紹介… 11 / KOMAZAWA NEWS… 14・15
陸上競技部・サッカー部・硬式野球部… 16

年頭にあたり

てん う かくせい いちいちをえてすめり
天宇廓清 一得一清

大学のミッションについて思うこと



総長 池田 魯参

新年おめでとうございます。歳の初めに皆さまもそれぞれの夢を思い描き、今年こそこれを始めよう、あれをやり終えようと計画を立て、一杯の抱負で胸をふくらませておられることでしょう。

掲出句は、永平寺のご開山道元禪師が、元旦に大衆の前で示された「歳旦上堂」冒頭の一句です。一般には「天はからりと澄んで一月一日を迎え爽やかである」と読みます。私はさらに「世の中は善く治まり、それぞれにそれぞれの場所を得て、何の迷いもない」と読んでみました。今年も無事に皆さんと共に日々精進して参りたいと祈願します。

旧年中は、第一次世界大戦終結100年、明治150年、平成最後の歳等々で、この間に起った度重なる戦争の惨禍や、災害の惨状を振り返る機会が多かったと思います。私たちは過去の冷厳な歴史的な事件をくらすことなく、事柄の是非善悪を正しく学び、より善い未来社会の建設に向けて力を合わせ、堅実に歩みを進めていくことを誓います。

殊更に、吾が禅仏教は、人々と共に生きる一日一日の即今当処（いま・ここ）の生活を丁寧に綿密に送るよう教えます。私たちの喫茶喫飯は粗略になっていないでしょうか、一挙手一投足は作法にかなっているでしょうか。他人が不快に感ずる言動を慎むのは勿論のこと、周りの人が喜んでくれる振舞いを心掛けていかなければならない道理です。

駒澤人を標榜する私たちは、行学一如を肝に銘じ、いつでもどこでもおのれ自身の身の処し方を反省し、怠ることなく努めていきたいものと存じます。



学長 長谷部 八朗

明けましておめでとうございます。2019年の新春を寿ぎ、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

さて、今日の国内外における社会情勢は、科学・情報技術の留まることのない革新の渦に巻き込まれ、人びとのライフ・スタイルに絶えざる変化のうねりを惹起しています。今後ますます加速すると予想される、AIやIoT主導の「第4次産業革命」の時代において、高等教育・研究機関である大学の果たすべき役割は何か。この問いと改めて向き合うことが求められていると言えましょう。その答えは、社会の多様化に呼応した複眼的な視点から考えねばなりません。しかし当の役割が如何なるものであれ、高等教育・研究機関たる大学のミッションは、結局、前途有為な人材を育成し、世に輩出することに収斂すると思います。この点は、もとより本学においても言えることです。

問題は、その人材の有為性を、個々の大学が、自らの歴史と伝統を踏まえていかに捉え、示し得るかです。そうした視座に立つならば、かかる人材の有為性には、それぞれの大学の具える個性・持ち味が映し出されてくるはずですが、とりわけ私立大学にあっては、建学の理念がその個性の中心を成すと言えましょう。本学の場合は「仏教の教義と曹洞宗立宗の精神」を礎とする人間力豊かな人材ということになりましょう。

新たな年のスタートにあたり、学生の皆さんにおかれても、自己のめざす人材像を描きつつ、一年の計を立てていただきたいと思います。

一松語

「逆風に向かって飛ぶ」ことは、飛行機が離着陸する時の原則だとパイロットの友人が教えてくれた。もしも追い風で離着陸しようとする、機体を浮かす揚力が発生しにくいので余分に燃料を使うことになるという。飛行機にとって、逆風は恵みの風ということだ◆仏教では八風という逆風がある。人間が好む利・誉・称・楽、それに人間が嫌いな衰・毀・譏・苦をいい、これらは人生の妨げになる風と考えられている。

この八つの風にとらわれると、私たちの心は揺れ動き、悩み苦しむことになる。生きていく上で大切なことは、八風を自らが操ることだと仏教は示してくれる◆学生時代スキーに行き、リフトに座ったまま吹雪かれたことを思い出す。強風の中でリフトは止まり、目の前は真っ白、鼻と口に容赦なく雪が吹き付け、一瞬怖くなりリフトを飛び降りて避難しようと考えたが我慢して耐えていた。しばらくすると吹雪が止みリフトは動き出し、視界が開けてきたので足下を見たら驚愕した。

リフトは想像以上に高い所を動いており、もし飛び降りたら骨折したであろう。飛び降りないで良かったと胸を撫で下ろし、臆病風に吹かれた自分を恥じた◆私たちは逆風が吹くと弱音を言ってみたり、他者に責任を転嫁したり、実行していたことを途中で投げ出そうとする。しかし実は、その時こそ強くなれる絶好のチャンスであるということを知っておきたい。そうすれば逆風は人生に揚力を発生させ、私たちは大空を縦横無尽に飛行することができる。

禅ブランディング事業 イベント開催報告

今年度4月より禅ブランディング推進係が発足し、4～12月までに主な行事として、6月7日(木)『梅花流詠讃歌による仏教讃歌』、9月25日(火)『禅の国際化』講演会、10月8日(月)『禅をきく会』、10月15日(月)～11月19日(月)『連続講座・禅の歴史』、11月16日(金)・17日(土)『禅と心シンポジウム』、12月3日(月)～7日(金)『臘八摂心』、12月14日(金)『禅の



『禅の国際化』講演会 マチェイ・カネルト博士

声』を開催しました。

『禅の国際化』講演会ではマチェイ・カネルト博士(元アダムミツキエヴィツ

チ大学教授)の講演により、曹洞禅の国際的な拡がりを実感しました。『禅をきく会』は約600人の参加者で賑わいをみせ、『連続講座・禅の歴史』は計4日間8講座



『禅と心シンポジウム』

を開講し、禅の歴史を横断的に理解する好機となりました。2日間にわたる『禅と心シンポジウム』では、「なぜ禅はひとをひきつけるのか。」をテーマに熊野宏昭早稲田大学教授の特別講演を皮切りに、「禅と心」について様々な切り口から提言や報告がなされました。『臘八摂心』の期間には、授業前の朝坐禅会を実施し、『禅の声』では講演会と、詠讃歌と和楽器のコラボレーションによる音楽法要を行い、年の瀬を締めくくりました。今後も様々な研究やイベントを通し、禅ブランディング事業を盛り上げていきます。

(禅文化歴史博物館 禅ブランディング推進係)

研究こぼれ話

基礎研究から臨床へ、 臨床から研究へのループ

医療健康科学部講師

藤田 幸男



私は理工学の知識と成果を医学に応用・活用する学術分野である医学物理学を専門として、特になん治療の1つである放射線治療に関する研究を行っています。この学問の魅力は、研究室で行われる基礎研究を臨床に還元し、がん治療の発展に貢献できる点だと思えます。さらに研究室で学術研究を行うだけでなく、医療現場では専門人材として医学物理士が活躍しています。この職種は、研究開発された最新の技術を安全に臨床へ導入することや放射線治療の品質保証等を仕事としています。私も博士号を取得後に大学病院に勤務し、医学物理士として放射線治療に長年携わってきました。この経験の中で、研究に臨床の経験が活きるのももちろんですが、研究を経ることで臨床に対する見方も大きく変わることを学びました。この経験から、研究から臨床、臨床から研究というループを作り出すのも医学物理士の重要な役割だと考えています。このループにより臨床に必要な研究が強力に推進される力になります。

最新の統計データでは、日本人の2人に1人ががんに罹り、3人に1人ががんで亡くなると報告されており、その中で放射線治療のニーズも高まっています。しかし、専門人材不足による放射線治療の質のバラツキが大きな問題となっています。本学に設立された「駒澤大学-VARIAN 放射線治療人材教育センター」はこのニーズを満たすために重要なプロジェクトであるといえます。放射線治療水準の均てん化のために、専門人材の臨床への還元を次の新たなループを作る役割として携わっていきたくと考えています。

地方紙を求めて

グローバル・メディア・スタディーズ学部講師

阿部 康人



市民がインターネット上に公開している放射線データは、いったいどのように生産されいつ消費されているのか。この問いを解明するため、私は、北は北海道、南は沖縄県まで訪れ、様々な方のお話を聞かせていただきました。

遠方への出張時に、私が必ず行うこと。それは、その土地の地方紙を読むということです。地方紙に目を通すことで、その地域でどのようなニュースが話題になっているのか、どのような企業がその地域の新聞読者に向けて広告を出稿しているかなどたくさんの情報を手に入れることができます。インターネットやソーシャル・ネットワーク・サービス(SNS)の発達により、地方紙のニュースにもアクセスが比較的容易になったとはいえ、紙媒体の新聞にはネットニュースだけを読んでも得ることが難しい貴重な情報があります。

もともとは聞き取り調査のときに、研究に協力して下さる方々とお会いする前に少しでも「土地勘」のようなものを養っておこうとの思いで始めたルーティーンでしたが、だんだんと地方紙にハマっていきました。地方紙には東京発の全国メディアではなかなか出てこないような物語や出来事がたくさん出てきます。ほっこりする話に癒されたこともありました。私が日常的に触れている東京発の全国メディアとは異なる論調にドキッとしたこともありました。地方紙からその土地に暮らしている一人ひとりの顔が見えました。新聞離れと言われる現代ですが、研究をしながら地方紙のよさを知ることができました。

在職中の思い出

在外研究



着任6年目、皆さまのご支援でかつて留学したボンで1年、在外研究に行くことができました。25年ぶりで懐かしいボンやケルン、昔調査した村々、農家を訪ねながら、充実した研究生活を送れました。しかし、帰国後在職の後半は高校教育の仕事、家族

文学部教授 櫻井 明久

の健康問題、親の介護などで研究発表も遅れ、授業に手一杯となり、授業で写真を見せる程度でした。この間の皆さま、学科、学生の皆さまのご支援・ご配慮には心から感謝しております。

長い間お世話になりました



このたび130周年記念棟に見送られ駒澤大学を去ることになりました。大学院時代、非常勤講師そして専任教員として、合わせて48年の駒澤大学での生活が終わろうとしています。昭和62年まで心理学研究室は仏教学部の竹友寮の1階にありました。静か

文学部教授 谷口 泰富

に眼を閉じるとそこで禅の研究に励んだことがつい昨日のように思い出されます。

ここに駒澤大学でお付き合いをいただいた多くの学生諸君、先生や職員の方々に心より御礼を申し上げます。合掌

在職中の思い出



平成3年、富浦セミナーハウスの完成後28年間、毎年、夏のゼミ合宿を続けてきました。セミナーハウスを左手に、大房岬に至る急坂を登ると南房総ロイヤルホテル、その先に「少年自然の家」があります。さらに岬の先端に進むと、東京湾を一望する展

文学部教授 茅原 正

望台があり、散策には最適です。合宿後には、田舎を知らない息子も同行して、千葉の知り合いを回る「年中行事」でした。ただ、富浦の山の上は未だ“圏外”で、ゼミには不便であります。

駒澤大学二つのキャンパス



20年前まで、北海道岩見沢市に駒澤大学北海道教養部があった。各学部20%ほどの学生が北海道で2年間、衣食住の緊密な環境下で学び、残り2年間は駒沢キャンパスにて学ぶというある意味贅沢な教育システムであった。私自身も昭和43年から2年間は

文学部教授 間島 英俊

北海道、学部・大学院の7年間は駒沢キャンパスにて過ごした。その後、北海道のキャンパスで21年間、駒沢キャンパスで20年間の教員生活を務め退職するが、その北海道のキャンパスは、今は痕跡もない。

放送大学の深沢ロケ



放送大学の番組作成を2007年から担当したが、一番の思い出は深沢キャンパスの国際会館小ホールにおいて、緑が美しい日本庭園をバックにロケ収録が行われたことである。ゲスト出演は井尻雄士先生(カーネギーメロン大学)、あのアメリカ会計学会の殿

経済学部教授 石川 純治

堂入りをされた先生がまるで初学者のように取り組まれる姿勢には頭が下がる思いがした。この収録がそれから続いていく長丁場のテレビ収録作業の第一歩となったが、全15回にわたる講義は図書館の視聴覚室に収められている。

北海道教養部から来た九州男児との別れ



在職中は多くの素晴らしい学生と出会え、感謝している。しかし、残念なのは、昨年7月にゼミ卒業生の昌泰君が56歳の若さで逝ったことだ。彼が私の子どもや孫に会いたいと言うので、6月にわが家で総勢11人の歓迎会をした。その時はただ遊びに来る

経済学部教授 曾我 信孝

のだと思っていたら、私の古稀のお祝いに来てくれたのだった。でも、本当は今生の別れに来たことが後でわかった。思い出すと今でも涙が止まらない。

2019(平成31)年3月31日に定年退職される先生方に 在職中の思い出を語っていただきました。

駒大人生に想うこと



恵まれた出会いの積み重ね、駒大人生はこの一言に尽きます。学生との、職場での、そして学界での出会い。どの出会いも素晴らしく、何ものにも代え難いこれまでの人生の貴重な財産であり、これからの人生の財産です。とりわけゼミの学生たちとの楽

経済学部教授 百田 義治

しくまた学び多き出会いと卒業後も続く交流は、駒大人生そのものです。出会った人たちとの交流を大切に、これからの人生を楽しみたい、これが現下の私の願いです。

在職40年



本学での在職期間は40年である。駒澤での教育と研究が私の生活の全てであった。この間、ゼミの学生や最前列で講義を聞いてくれた学生の姿が脳裏に浮かぶ。また、30歳代後半から役員を引き受けることになった体育会ボクシング部の歴代部員、監督、

経済学部教授 光岡 博美

OB会のメンバーの活躍も私の記憶の中に生き続けるだろう。これまで教員としてどれだけのことを成したかは冷や汗ものであるが、それでも本学で過ごした歳月に何ひとつ悔いはない。退職後は残された研究に専念するつもりである。

よくおつき合いいただきました



40年近く勤めましたので、思い出は当然のことながらたくさんあります。

様々な学部の先生方と年1回、あるグループでは年2・3回、談笑し合うことが今でも続いています。私より定年が早い方も皆さん元気でおられます。職

経営学部教授 羽鳥 茂

員の方は、ほとんどの部署の特に若い方（といっても係長クラスの人たち）と、楽しいひと時をおつき合いいただきました。

教職員の方々に、この場を借りて御礼申し上げます。

高額医療機器の設置



医療健康科学部が発足して丁度15年。退職することになりました。最も懐かしい思い出は学部設立に向けての充実した毎日です。当時、学部が文部科学省の認可を得るには、高額の実習設備が必要なことが判明し、大型機器を寄付してもらうために何度も

医療健康科学部教授 西尾 誠示

医療機器メーカーに足を運びました。学部開設に合わせ高額な画像解析装置が搬入されたときの感激、恩師の教授が初めて私に感謝してくれたことがいい思い出です。教職員の皆さま、大変お世話になりました。

多くのものを



知識や教養で身を飾ることはできても、知識や教養を人生の「智慧」にまで深めるのは難しいものです。宗門大学に20年間もお世話になりながら、仏教的な「智慧」が少しは身についたのか、心もとない限りです。ただ、学生・院生・教職員の方々との様々

総合教育研究部教授 池上 良正

な「ご縁」を通して、この大学からは多くのものを与えていただいたと感じています（もちろん、お給料だけの話ではなくて）。

ありがとうございました。

感謝を込めて



私が駒澤大学で過ごした34年の前半は昨秋亡くなられた宇和川先生のもと、今日の自然科学部門の原型が作られていく時期だった。自然分野の基本的な科目の充実、独立した人事が進められた。後半は部門を担う番が来て、学んだことをベースに歩んでき

総合教育研究部教授 篠原 正雄

たと思う。

公募人事になって優れた後輩たちがそろった。ここ数年私は「意見は言うが、結論は次の世代を信じまかせる」という宇和川流に倣うことを試みた。うまくまねられたかな？

グローバル・メディア・スタディーズ学部
グローバル・メディア学科4年

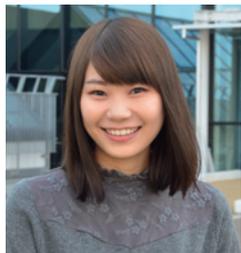
増井 彩夏さん

内定先：凸版印刷株式会社

想像している以上に世の中を支える企業はたくさんあります。そう感じたのは就職活動が始まってからでした。私は興味本位で印刷会社のインターンシップに参加し、知らなかった魅力に気がつくことができました。本や雑誌だけでなく、食品や消費財のパッケージや、各企業が行うマーケティング・コミュニケーション活動のサポート、VR、電子チラシなど、私が想像する「印刷」だけではなく、幅広い事業展開を行っていたのです。

就職活動を終えた今でも、私が知っている企業はほんの一部です。就職活動は、世の中にある、まだ知らない多くの会社と出会う機会だと思います。固定観念で決めつけることはせずに、広い視野を持ってたくさんの会社や職種と出会ってほしいです。その為には興味からでもいいので「まずは行ってみる」という気持ちが大切だと思います。

しかし、皆さん一人ひとりに合った就職活動があると思います。人の意見や人のペースに左右されず、自分に合った方法で、納得のいく就職活動になることを願っています。



経営学部
市場戦略学科4年

奥谷 亮太さん

内定先：株式会社JTB

就職活動をする上で、一番大切なことは自己分析だと思います。自己分析をする上で、非常に役立ったことが大学で行われた就職ガイダンスです。ガイダンスに参加し、自己分析のやり方や意味を理解することができました。このように就活の準備をする中で、「人々の感動する瞬間に触れ合うことができる仕事がしたい」と思い、旅行業界を志望するようになりました。旅行は、形のない商品ですが、お客様に寄り添うことにより信頼関係を築き、お客様と感動や喜びを共有することができるのではないかと思います。

厳選採用と言われる現在で、本当に行きたい企業から内定をいただくためには、自分を信じて努力することが大事だと思います。努力した人が必ず内定をいただけるとは限りません。しかし、本当に行きたい企業から内定をいただいている人は皆、努力をしています。就活は内定がゴールではなくスタートです。後悔ないように頑張ってください。皆さんのことを応援しています。



私の必需品



練り香水と就活ノートです。練り香水は面接前に気持ちを落ち着かせ、リラックスするために使用していました。就活ノートは企業ごとに異なるES（エントリーシート）の締め切り日や、企業説明会や面接の日程、進捗状況などを1冊にまとめていました。企業ごとに分けて書くと、分かりやすくお勧めです。

凸版印刷株式会社：総合印刷会社の一つ。出版印刷や商業印刷だけでなく、エレクトロニクス分野など幅広い事業展開を行う。

私の必需品



手帳と音楽プレイヤーとジャスミン茶です。就職活動を円滑に行うためには、スケジュール管理がとても大切です。携帯電話では企業から電話がきた時に対応しにくいので、手帳がオススメです。面接の部屋に入る前に自分の好きな歌手の曲を聴いて、ジャスミン茶で心を落ち着かせてからいつも面接をしています。みなさんも自分のルーティンを見つけるといいですよ！

株式会社JTB：国内最大手の旅行会社。交流創造事業をドメインとし、お客様の期待を超える価値を生み出すことを目指している。

キャリアセンターからのお知らせ

〇就活スケジュールについて

現3年生（2020年卒）の就職活動スケジュールについては、現4年生（2019年卒）と同様、企業説明会の解禁は大学3年生の3月、採用面接は4年生の6月からとなります。

日本経済団体連合会（経団連）の指針が反映する現行のスケジュールでは、説明会から面接までの期間が3か月と短いため、応募企業や自身の適性への理解不足が生じ、入社後のミスマッチに繋がりがかねません。そうしたマイナス面をカバーするため、学内合同説明会（p.7参照）に、積極的に参加してください。

なお、経団連の非会員である外資系やIT系企業等は、日程の縛りを受けず、選考を早めることもあります。就職活動についての不安や疑問のほか、何から始めたらいいかわからない方は、一度、キャリアセンターに足を運んでください。

また、現2年生（2021年卒）については経団連が就職・採

■現行スケジュール

学年	3年生			4年生						
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
学事	試験	春休み		授業			試験	夏休み	授業	
2020卒 (現3年生)				企業説明会			採用面接		内定	

用活動についての指針を撤廃したため、政府がルールを決め、現行を維持する意向を表明しています。

〇インターンシップについて

1・2月に、インターンシップを実施する企業が増えています。業界や企業への理解をさらに深めるために、積極的に参加してください。企業の採用広報活動解禁直前ということもあり、優秀な学生と早期に接触し、自社の採用選考への応募に繋げる企業もあります。また、1・2年次を対象にしたインターンシップについては、キャリアセンター掲示板、KONECOのお知らせ等に掲示します。

〇Career Hand Book 2020の配布について

3年生対象の第3回就職ガイダンス（11/5～7開催）で、「Career Hand Book 2020」を配布しました。就活ノートとして、本番でも役立つ情報を掲載しています。

就職活動中は、スケジュールやID・パスワードの管理が大変です。黒いリングのみの仕様なので、ダイアリーとしても好評です。是非、ご活用ください。



経済学部
現代応用経済学科4年

阿部 雅也さん



内定先：世田谷区役所

私は、3年生の8月から本格的に公務員試験の勉強を始めました。予備校などには通わず独学で勉強したので、特にスケジュール管理は徹底しました。手帳には月、週、日ごとにやることリストを作って、目標達成への一貫した計画を立てました。面接対策は、大学のキャリアセンターや外部の就職支援センターなどを利用し、志望動機につまずきながらも何度も模擬面接を重ねてきました。また、時間があるときは民間の就活も同時進行し、進路の可能性を広げてきました。そこまで掘り下げて就活を進めてきたため、最終的に自分の納得した就活ができたと思感しています。

就活をする上で、相手（企業や自治体）を知ることはもちろんのこと、自分を知ることが一番大事だと感じました。自分は大学で何を経験してきた、企業や自治体にどういった形で貢献できるのかを話せるようになれば、納得した就活ができると思います。無理せず、最後まで自分を信じ続けて頑張ってください。

私の必需品



手帳とワックスです。手帳は目標達成のためのスケジュールを細かく立てられるバーチャルタイプを使用していました。自分が今何をすべきかを可視化してくれるアイテムなので、効率良く就活を進めていくために欠かせないアイテムでした。ワックスはジェルタイプを使用し、髪を上げて面接官に清潔感のある良い印象を与えられるように心掛けました。

世田谷区役所：東京23区No.1の人口（約90万人）を誇り、水や緑が豊かな住環境が魅力で「住み続けたいまち」として注目されている。

文学部
歴史学科日本史学専攻4年

石田 りなこさん



内定先：千葉県立中学校・高等学校

私は千葉県教員採用試験に合格し、春から千葉県の教員として働くことが決まりました。試験は筆記試験と人物試験があり、それぞれに対策が必要でした。筆記試験対策は1日にこなす量を決め、人物試験対策では予備校の先生や友人に面接の練習相手になってもらい、何度も反復して慣れることを意識しました。

受験期間中に私が最も意識して取り組んだことは、教育についてのアンテナを常に張っておくことです。教育に関する書籍や教育新聞を読み、書かれている問題などについて、「自分ならばどうするか」と常に頭で思い描くようにしていました。この作業により、モチベーションを維持し、面接では教員になりたいという強い意志を伝えることができました。また、事例を挙げた質問にも根拠を持ってしっかりと答えることに役立ちました。

先の見えない受験勉強や面接に対する不安は計り知れないものがあります。しかしそこで諦めるのではなく、絶対に教師になるという強い気持ちを持って頑張ってください。

私の必需品



教育新聞、教員養成セミナー、自作ノートです。教育新聞は教育に関する幅広い情報を得るために活用していました。また、教員養成セミナーは教育時事や学習指導要領の内容など一歩踏み込んだ内容が掲載されているため、筆記試験対策として活用していました。自作ノートは教育用語を自分の言葉で説明できるようにするために作り始め、面接試験で非常に役立ちました。

千葉県立中学校・高等学校：「教育立県は」プランを柱とし、「ふれる」「かかわる」「つながる」教育を行っている。

イベント情報

(詳細はキャリアセンター HP・掲示板等で確認してください)

①「第4回就職ガイダンス」企業人事担当者によるパネルディスカッション

●3年生・修士1年生対象	会場：記念講堂
【経済・法】	1/29(火) 14時～15時30分
【経営・GMS】	1/30(水) 14時～15時30分
【仏教・文・医療健康科学・大学院】	1/31(木) 14時～15時30分

※対象学部以外の日程でも参加可能です

②「学内合同説明会」

●3年生・修士1年生対象	会場：1号館
	2/26(火)・27(水)・28(木)・3/1(金)

4日間で約300社予定

※リクルートスーツ着用

※詳細は第4回就職ガイダンスで配布



2019年卒内定先速報

(2019年1月現在)

サッポロビール/山崎製パン/ブルボン/資生堂/中外製薬/TOTO/THK/パイロットコーポレーション/乃村工藝社/積水ハウス/大和ハウス工業/住友林業/フランスベッド/共同印刷/凸版印刷/日本航空/全日本空輸/ソラシドエア/AIRDO/ANA エアポートサービス/ANA 成田エアポートサービス/JAL スカイエアポート沖縄/三菱倉庫/東京急行電鉄/東日本旅客鉄道/西日本旅客鉄道/豊島/三菱食品/国分グループ本社/ファンケル/加賀電子/三越伊勢丹/青山商事/ニトリ/はせがわ/みずほフィナンシャルグループ/三菱UFJ銀行/三井住友銀行/りそなグループ/野村證券/大和証券/三菱UFJ モルガン・スタンレー証券/明治安田生命保険/日本生命保険/あいおいニッセイ同和損害保険/日本郵政グループ/日本マイクロソフト/サイバーエージェント/リクルートホールディングス/帝国データバンク/東京商工リサーチ/東日本電信電話 (NTT 東日本)/楽天/博報堂プロダクツ/エイチ・アイ・エス/JTBグループ/セルリアンタワー東急ホテル/ミリアルリゾートホテルズ/独立行政法人国立病院機構/ニチイ学館/ベネッセスタイルケア/全国農業協同組合連合会 (JA 全農)/船井総合研究所/アクセンチュア/オリエンタルランド/東京国税局/東京労働基準局/警視庁/埼玉県庁/世田谷区役所/東京都庁/千葉県教育委員会/茨城県教育委員会 他

私は大学卒業後1年間、特許庁商標課で資料分類調査員として働いておりました。その中で我が国の知的財産制度に興味を持ち、知的財産に詳しい法曹になりたいと思うようになりました。大学既卒者でしたので、いち早く勉強を開始できる9月入学制度に魅力を感じて本学の法科大学院に入学しました。

本学に入学する前は、予備校のテキストを暗記するという勉強方法に終始していたため、人間としての柔軟性に欠けていたように思います。本学法科大学院の少人数教育の中で、先生方や仲間たちと議論を重ね、物事を多面的にみることができる柔軟性を習得することができたと思います。

また、本学の9月入学制度のおかげで、修了後司法試験まで8カ月の準備期間がありました。この準備期間に、しっかりと腰を据えて司法試験の対策に集中できたことが、合格につながったと確信しております。

本学の支援体制は大変充実しています。本学で学んだことを生かし、多くの人たちと議論をし、柔軟性を持って学習することが司法試験合格にとって重要なことではないかと思えます。



来日プログラム(KOMSTUDY)体験記

In Japan's late autumn, KOMSTUDY 2018 allowed us, a small group of students from the University of Queensland, to partake in a four-week immersion program in Japanese language, culture, and society.

Together, we improved our Japanese language ability through enjoyable daily classes, through navigating our way through the crowds of Tokyo, and through chatting to all the people we met along the way. We also participated in cultural activities, such as Tea Ceremony and Calligraphy, learned about shrine and temple etiquette, and studied Komazawa's foundation in

Komazawa student volunteers, and we experienced the day-to-day home life of Japanese families.

For thirty years now, KOMSTUDY has encouraged and inspired Australian

students to immerse themselves in Japan. And so, I would like to extend my sincere gratitude on behalf of my peers and myself to those who have supported the KOMSTUDY 2018 program, and all preceding KOMSTUDY programs, including the President of Komazawa University, Ms. Kayoko Uchiyama, the International Centre's staff, the student volunteers from Komazawa University, and all the host families who generously welcomed us into their homes.

Jasmin Singlewood



左がJasmin Singlewoodさん



Soto Zen Buddhism. We received a 'local's guide' to Tokyo from

グローバルサロン

協定校からの来日交換留学生と会話ができる機会を身近な環境で得られるよう、今年度から駒沢キャンパス種月館（3号館）5階でグローバルサロンの実施を開始しました。



グローバルサロンに参加することで、各国の言語や文化に触れながら会話を楽しみ、留学生と友だちになって交流を深め、お互いの学生生活をより充実したものにできるというメリットがあります。オーストラリアや台湾、アメリカ、韓国、中国と多彩な国・地域の交換留学生と、自国の文化などを紹介し合いながら交流を深めています。

参加した学生からは毎回好評で、参加者も徐々に増えてきています。これからも定期的にも実施していく予定ですので、興味がある方はぜひご参加ください。開催日程等、詳細はKONECOでお知らせしています。

学生からの感想

「友達になれまうれしかった！」
「アットホームな雰囲気が良かったです。」
「次回も楽しみです。」

海外研修・留学フェア

9月26日（水）・27日（木）、駒沢キャンパス種月館（3号館）の種月ホールで「海外研修・留学フェア2018」を開催し、143名の学生が来場しました。

留学前後に知りたい情報に精通した専門家を招き、留学や語学学習、就職活動、ボランティア活動など、様々な分野のブースやイベントを設けました。

また、派遣交換留学生による協定校の紹介や体験談などの情報を提供できるイベントも行い、盛況の内に終了しました。

海外研修・留学フェアは2019年も実施予定です。在学中の留学に限らず、国内外での様々な経験を通じてグローバルな人材になることを目指す方はぜひご参加ください。





©Little Shao/Red Bull Content Pool

湯浅亜実さんは、スイスのチューリッヒで開催されたブレイクダンスバトル世界大会「Red Bull BC One B-Girl World Final 2018」で、優勝を果たしました。この大会は各国の予選を勝ち抜いた16人が出場します。湯浅さんは、今回が初開催となったB-Girl(女子)部門で優勝し、初代女王の座に輝きました。

私は小学校5年生からBREAK DANCEをしています。その中で学校の生活とダンスの生活を両立するのが大変だと思ったことが何度もあります。それでも、たくさん練習した分だけ評価されて、様々な国の大会に呼んでもらえ、またそこで多くの人とコミュニケーションがとれます。それが楽しくて楽しくて、どんなにハードな生活でも、やめるという考えはありませんでした。こうやって楽しみながらひたすらやってきたことが、今の結果に繋がっているのだと思っています。そして、小さい時からずっとサポートし続けてくれている家族がいなければ今の私はいないので、本当に感謝しています。

どんなに努力しても報われない時もありますが、それでも楽しいから頑張ろう!と思えるくらい好きなものに出会えた私は本当にラッキーだと思いますし、これからも続けていきたいと思っています。

表紙の写真: ©Dean Tremil/Red Bull Content Pool



©Romina Amato/Red Bull Content Pool

イマドキの駒大生を調査!

あなたはどっち派!?

好きなのは?



大晦日
64%

元日
36%

友人と過ごす
年越しが楽しみ!

仏教育学部2年
莊司 三史郎

お年玉で
海外旅行に
行きたい!

経済学部商学科3年
北原 晃

年末年始は?



家でごろごろ
76%

旅行や
お出かけ
24%

親戚みんなで
集まって
過ごしたい!

経済学部現代応用経済学科4年
上里 達矢

毎年友人と
カウントダウン
してる!

経済学部現代応用経済学科2年
一杉 菜々子

あなたの風邪は?



鼻から
42%

喉から
58%

寝るときも
口呼吸に
なっちゃう...

文学部地理学科地域文化研究専攻4年
池上 はるか

冬はアメが
必需品です!

経済学部経済学科2年
長谷部 大地



学園通信334号p.9掲載 駒大クイズ正解発表

Q1の解答: 6本 禅文化歴史博物館、図書館、8号館 など

Q2の解答: 約126万冊

多数のご応募ありがとうございました。次回は336号(3月23日発行)にクイズを出題します。

日本全国、
世界からも学生が集う駒大。
故郷のいろんなことを
アピールしていただきます。

お国自慢

第8回



文学部英米文学科 4年
齋藤 知麻

今回のお国自慢

香川県



ツルぎやら うどん脳
©OKPDESIGN
UDONW-UC204

〈香川県〉ってこんなところ

私の出身地である香川県は、面積が日本一小さな県ですが、それに負けないたくさんの魅力が詰まっています。瀬戸内の温暖な気候で、あたたかな雰囲気と人々に恵まれています。香川県はうどんでも有名ですが、「うどん県。それだけじゃない香川県」プロジェクトを行っています。また、うどん県副知事に俳優の要潤さんを起用し「愛にきてう

どん県」と呼びかけています。

香川県では、瀬戸内海に浮かぶ島々でのんびりとした時を過ごしたり、特産物であるオリーブを使った料理を食べたり、インスタ映えの芸術作品を巡ったりすることができます。また、「こんぴらさん」と親しまれる金刀比羅宮では、1368段ある石段を登り切ると、壮大な神社と美しい景色を楽しむことができます。ぜひ皆さん、香川県にいらしてくださいね。

齋藤さんのおすすめ

食べ物

『嫁入りおいりソフトクリーム』

ソフトクリームに縁起のいい米菓子の「おいり」をトッピングした、カラフルな見た目が可愛いスイーツです。



観光地

栗林公園

国の特別名勝に指定された日本庭園です。日本らしくとも美しい庭園で、夜はライトアップも行われています。高松駅から近くアクセスも良いので、ぜひ訪れてみてください。



名物

『うどん』

香川県では、3分も歩けばすぐにうどん屋さんが見つかります。どこのお店もコシが強く、安い!早い!美味しい!の三拍子が揃っているの、ぜひ見つけたお店に入ってください。

これぞ香川県!

香川県めっちゃええとこやけん、みんな来てな〜!待ってるで!

MySeminar 私のゼミ vol.147

経済学部 渡邊 恵一 ゼミ

経済学部経済学科3年 鳩岡 汐里

渡邊ゼミは日本経済史を研究するゼミです。ゼミのテーマは、「日本経済を歴史で学ぶ」です。私たちが目にしている経済には歴史的な経緯が存在し、過去に関する史料やデータを調べることで、現在のことだけに注目していても気づかないような情報を知ることができます。また、過去を調べることによって、「類似したケース」を知ることができ、いまの出来事に別の側面を見出す手がかりともなります。

今年度は2年生8人、3年生8人、4年生9人が所属しており、2・3年生合同で活動しています。合同にすることで、同期だけでなく先輩からのアドバイスを受けられたり、後輩からの違った意見を聞けたりするなどの利点があります。4年生での卒業論文執筆は、定期的に進捗状況を発表することで研究を深めています。

渡邊ゼミの一番大きな特徴として、「インターゼミ」があります。これは、明治大学、慶應義塾大学、高千穂大学の各ゼミと年に一度、研究成果を発表・討論し合う場です。他大学の学生や先生方との意見交換は、自分の視野を広げることになり、新たな知識を身につけられる貴重な体験だと思います。また、大勢の人に自分たちの研究を発表することもなかなかない機会であり、その準備



を毎回のゼミで行うことで、発表スキルの上達を感じています。

普段は研究に励んでいますが、年に2回の合宿では観光やグルメを楽しみ、親睦を深めます。少人数で活動を行うからこそ、このような企画も大切だと考えています。様々な特徴を持つ渡邊ゼミは私にとって学生生活の一部であり、居場所だと思っています。

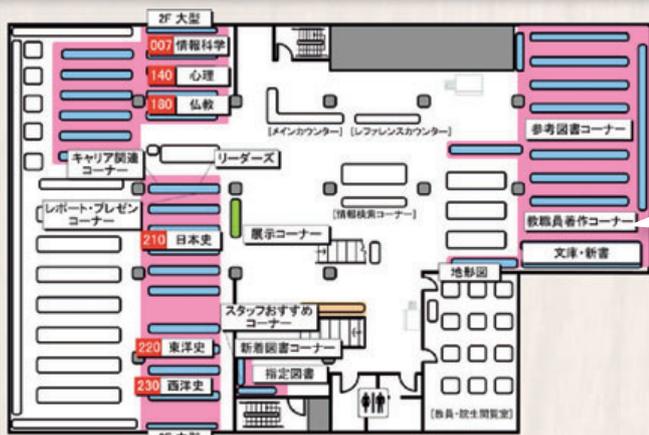
新刊紹介

2018年(平成30年)に刊行された本学教職員の著作物(共著、編者、解説、監修含む)の一覧です。これらは、図書館2階の「教職員著作コーナー」などですべて閲覧することができます。是非、一度手にとってご覧ください。

※2018年11月30日までに図書館に配架された書籍を掲載しています。

No.	書名・出版社等	著者・編者
1	三論宗の基礎的研究 / 伊藤隆壽著 / 大蔵出版	伊藤隆壽
2	日本禅宗における追善供養の展開 / 徳野崇行著 / 国書刊行会	徳野崇行
3	エスカパード! フランス語への旅: 文法とアクティヴィテの15課 / ジャニック・マーニュ [ほか] 著 / 駿河台出版社	東辰之介
4	未遂犯論の諸問題 / 原口伸夫著 / 成文堂	原口伸夫
5	北西ヨーロッパの空間構造: ヨーロッパ地誌を目指して / 櫻井明久著 / 古今書院	櫻井明久
6	セレブリティ・コミュニケーション戦略: 効果とリスクの実証研究 / 朴正洙著 / 白桃書房	朴正洙
7	ヒューマンライブラリー: 多様性を育む「人を貸し出す図書館」の実践と研究 / 坪井健, 横田雅弘, 工藤和宏編著 / 明石書店	坪井健
8	図説ルイ14世: 太陽王とフランス絶対王政 / 佐々木真著 / 河出書房新社	佐々木真
9	居場所: 生の回復と充溢のトポス / 萩原建次郎著 / 春風社	萩原建次郎
10	下から構築される中国: 「中国的市民社会」のリアリティ / 李妍焱著 / 明石書店	李妍焱
11	海外ウチナランチュ活動家の誕生: 民族文化主義の実践 / 白水繁彦著 / 御茶の水書房	白水繁彦
12	実践に学ぶ経営学 / 風間信隆, 松田健編著 / 文真堂	松田健

No.	書名・出版社等	著者・編者
13	基礎学問としての会計学: 構造・歴史・方法 / 石川純治著 / 中央経済グループパブリッシング	石川純治
14	AI時代の新・ベーシックインカム論 / 井上智洋著 / 光文社	井上智洋
15	成熟消費時代の生活者起点マーケティング: 流通・マーケティングの新たな可能性 / 三村優美子, 朴正洙編著 / 千倉書房	朴正洙
16	債権各論 / 青野博之 [ほか] 著 / 法律文化社	青野博之
17	図説古代文字入門 / 大城道則編著 / 河出書房新社	大城道則
18	太陽と黄昏と夜: 詩的風景 / 高野正夫著 / 春風社	高野正夫
19	風土記から見る日本列島の古代史 / 瀧音能之著 / 平凡社	瀧音能之
20	相応部(サンユッタニカーヤ) / 片山一良訳; 六処篇 1 / 大蔵出版	片山一良
21	図説『日本書紀』と『宋書』で読み解く! 謎の四世紀と倭の五王 / 瀧音能之監修 / 青春出版社	瀧音能之
22	農家女性の戦後史: 日本農業新聞「女の階段」の五十年 / 姉齒暁著 / こぶし書房	姉齒暁
23	私の歩み / 池田魯參著 / 池田魯參	池田魯參
24	動物怪談集(江戸怪談文芸名作選 / 木越治責任編集; 第4巻) / 近衛典子校訂代表 / 国書刊行会	近衛典子



図書館2階閲覧コーナー Map



■教務部からのお知らせ

平成30年度後期・通年科目の定期試験の日程

定期試験(集中試験)	1月15日(火)・16日(水)・17日(木)
定期試験	1月21日(月)～25日(金)・28日(月) ※28日は土曜日授業の振替試験

- ※定期試験はすべて駒沢キャンパスで実施します
- ※1月15日・16日・17日は専門教育科目の集中試験です(専門教育科目試験は履修者数が多いなどの理由で授業日・時限が異なる曜日・時限で実施されます)
- ※試験会場・試験時間は授業実施時と異なりますので注意してください
詳細は、KONECO(連絡事項・カレンダー)で必ず確認してください

試験には学生証を忘れずに!

履修要項・学生証裏面貼付シールの配付

3月28日(木)・29日(金) 9:00～17:00 教務部臨時窓口
※仏教学部の新3年次生は学部による学科振り分け説明会(学生証裏面シール配付)がありますので、KONECO・仏教学部ホームページで日時・場所等を確認してください

平成31(2019)年度履修登録等オリエンテーションを開催

3月28日(木)・29日(金)に履修登録のオリエンテーションを開催します。履修要項を受け取ってから参加してください。オリエンテーションに参加して、履修登録のスケジュールを把握できるようにしましょう。詳細はKONECOで確認してください。

財務部からのお知らせ

「通年休学に関する費用(在籍料)の減額について」

学生の海外研修や傷病による長期療養など個人のニーズとそれに伴う経済的負担の軽減を目的として、2019年度から通年休学の在籍料を105,000円(教育後援会費前期分5,000円含む)に変更いたします。この通年休学の在籍料減額適用については、次の3つの手続が必要となります。①前期授業開始日の前日(2019年度は4月10日)までに教務部窓口へ通年休学願を提出②財務部窓口で通年休学減額者用振込用紙を受領③通年休学減額者用振込用紙で学費等納入期限(2019年度は4月22日)までに在籍料105,000円を納入。

これらの手続を各期日までに行わない場合は、減額適用外となり従来の在籍料(学費等前期分)を納入することになりますので注意してください。なお、通年休学に関する相談窓口は教務部⑩番(大学院生は各担当窓口)、在籍料に関する相談窓口は財務部となりますので、詳細は各部で確認してください。

※法科大学院生は4月4日までに通年休学願を提出してください。また法科大学院の9月入学者は、在籍料減額の適用外となります。

仏教行事について

高祖降誕会

仏教学部教授 石井 清純

曹洞宗の教えの祖として仰がれる道元禪師は、旧暦の正治2年正月2日にお生まれになった。現在、その年月日を太陽暦に換算した1月26日に、報恩の法要が営まれている。



道元禪師は、母親の葬儀に際し、世間の無常(常に変化し留まることのないさま)を感じて出家を志したという。そしてそれは、只管打坐(ただ坐するという自己確認)へと収斂した。

これは、坐禅を中心においた教えである。しかし道元禪師は、『正法眼蔵』(しょうぼうげんぞう)『現成公案』(げんじょうこうあん)巻において、「得一法通一法、遇一行修一行(ひとつの教えに会ってそれを究め、ひとつの実践を貫きなさい)」とも述べ、個々それぞれの選びと歩みを是認されてもいる。

これによれば、歩みの道はかなり多様となる、しかし、そうなるに逆に、自分として何を学び、どう実践するのか、選びの難しさが生まれる。

これについて、同時に道元禪師は、「解ったと思うのはあぶない」とも仰る。つまり、「これだ」と安易に決めるよりも、何がベストかを自分なりに模索し続けることが、その時点での「一法」であり「一行」となるという。

学問の府として、それぞれに、持続的で積極的な「歩み」を模索していきたいものである。

涅槃会

仏教学部教授 程 正

仏教の開祖釈尊の入滅した日とされる2月15日に営まれる報恩の法要が涅槃会と呼ばれる。涅槃とは煩惱の炎を吹き消した状態を指す言葉で、仏教では釈尊の入滅を肉体と精神の両面において束縛から完全に解放されたことと見え、涅槃の語を用いて表現している。

釈尊は、王子として生を受けたが、生死の苦からの解脱を求め、29歳で出家し、6年間にも及ぶ苦行の末、菩提樹の下での禅定によりさとりを開き、^{ぶつ}佛陀(覚者)とされた。見事に目的を達成した釈尊は、自ら体得した真理を衆生に説き明かすことに生涯を捧げたが、80歳の時、クシナガラ^{クシナガラ}の地で涅槃に入られた。その最期の言葉として「諸もろの事象は過ぎ去るものである。怠ることなく修行を完成させなさい」が伝えられている。また、釈尊が侍者の阿難らに対し、「汝らは最高の真理のために、一瞬であっても怠ることなく、努力しなさい」と指示されたともいう。これらの言葉の両方にうかがえる「怠けるな」という教えは、45年間に及ぶ釈尊による説法の締めくくりとすべきもので、最後まで修行者らに対して「精進」を呼びかけたものと言えよう。



スポーツフェスティバル in 玉川 2018

10月7日（日）にスポーツフェスティバルが開催されました。「地域は家族」をテーマに、近隣地域の方々とスポーツ等を通じて交流を行いました。「スポーツ教室」やスタンプラリー形式の「こまざわ体験会」では、スポーツの面白さや楽しさを参加した方々に伝えることができました。体育会本部としても、日頃の活動の成果を伝える良い機会になったと思います。また今年度の新たな企画として、「地域運動会」を実施しました。その他にも吹奏楽部のマーチング演奏や、ジャズダンスサークルFLAP、ストリートダンスサークルKSTと、地域のダンスチームとのコラボステージの開催、グラウンドゴルフの体験コーナー、世田谷区内の障がい者施設の特設ブースも設けられ、幅広い世代の方々が楽しめるイベントとなりました。



今後も、近隣地域との交流の場として、幅広い世代の人々が楽しめるスポーツフェスティバルを目指したいと思います。そして、私たち自身が地域の一員であることを忘れずに、スポーツを通じた地域貢献を続けていきたいと思っています。



（体育会本部委員長 サッカー部
法学部政治学科3年 竹上 有祥）

「学長課外特別講座」を 前・後期に2回開催

前期は4月23日（月）に、東京都知事小池百合子氏、オリンピックメダリスト吉田沙保里氏、本学卒業生でもありアテネオリンピック野球日本代表監督代行中畑清氏を招き、実施しました。パネル討論では、各パネリストの実体験を基にオリンピック・パラリンピック時のボランティアの重要性について討議され、都知事やオリンピックメダリストから発せられる言葉には説得力があり、多くの学生の刺激になる講座となりました。



後期は10月17日（水）に、本学付属高校卒業生で東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会理事の橋本聖子氏、パラリンピックメダリスト村岡桃佳氏、本学卒業生でパラリンピックメダリストの馬島誠氏、東京都オリンピック・パラリンピック準備局パラリンピック部長萱場明子氏を招聘しました。パラリンピックに関連した未来の共生社会について討論が展開され、運営側から選手側まで多角的な見解での、興味深い討議となりました。2020年東京オリンピック・パラリンピックは“史上最もイノベティブ”で“世界にポジティブな改革をもたらす”ことが期待されています。そのような社会の発展に対して、学生が今後どのように社会の一員として貢献していくのかを考察する機会となりました。



（学生記者 放送研究会所属 文学部歴史学科3年 岩下 時郎）

サークル訪問 154回

手話サークル「かえで」

今回紹介するのは、手話サークル「かえで」。週3回行われている学習会では、手話を使うクイズやゲームを通して、手話の知識を学んでいる。サークルメンバーのみの活動に加え、2週に1度、講師を招いている。

また年に2回、聴覚障がい者の方を交えた交流会を開催しており、チーム戦で手話のクイズやゲームが行われている。参加者からは「毎年楽しみにしている」と評判だ。

例えばクイズでは、出題者が「私は〇〇へ行った」という文の〇〇の部分を出さず、手話だけで表現する。回答者は手話の知識がなくても、前後の言葉や手の形、またはジェスチャーなどから連想して答えを予想することもできる。会長の井上寿純さん（国文3）は、「そこが重要だ」という。手話の形だ



けでなく、身振り手振りや口の動き、顔の表情など伝える方法がたくさんあるということ。そして、手話において最も大切なことは「相手に伝えたい」という気持ちなのだと言います。井上さんは話す。



合宿や、大学祭などのイベントでは、手話で替え歌を作る「手話歌」に取り組んでおり、歌詞に必要な単語を調べていくことで手話の知識を身につけることができる。「かえで」には、聾者の人、資格を取るために勉強している人、交流を楽しんでいる人など様々な目的の人が所属しているが、全体的にやわらかい雰囲気を感じるのが特徴だという。

井上さんは「手話を知らなくても生活することはできる。でも、手話を知ることでより交流の幅が広がるということを知ってほしい」と力強く話した。

（学生記者 放送研究会所属 文学部歴史学科3年 岩下 時郎）

公式サイト：<http://kaede377.web.fc2.com/>

経済学部の長山宗広ゼミが「うまいもん大学2018 at ルミネウイング」に参加

長山ゼミが、10月20日(土)・21日(日)に開催された「うまいもん大学2018 at ルミネウイング」に参加しました。これは、大学と食品メーカーがコラボレーションし、神奈川県産の食材を利用した新たな商品開発をめざす取り組みで、今回は6大学×6企業が出展しました。長山ゼミは、「高久パン」とコラボして、大船地域活性化をテーマに、大船観音寺の「身代わり石」に見立てた卵をのせたパンを開発しました。



経済学部の松本典子ゼミが長野県豊丘村と連携事業を実施しました

松本ゼミが、11月17日(土)・18日(日)に「駒澤大学×豊丘村 連携事業」の取り組みとして、世田谷区桜新町商店街の物産展に参加協力しました。これは、「長野県豊丘村の特産品・農産物を販売することで、豊丘村のことを知ってもらうきっかけをつくと共に、豊丘村へ訪れてもらえるようにPRすること」を目的に、信美豚串焼き・山葡萄ワイン・りんご・漬物・豊丘村イメージキャラクター「だんQくん」のぬいぐるみ等を販売しました。



空手道部が各種大会で活躍

◆第29回関東学生空手道体重別選手権大会／10月21日(日)／武蔵の森総合スポーツプラザ
男子個人組手

- 60kg級 優勝 川島光矢選手(経済2)
- 75kg級 優勝 廣瀬光選手(仏教3) 準優勝 鈴木舜士選手(英米文2)
- 84kg級 優勝 三沢文哉選手(市場戦略2)

女子個人組手

- 61kg級 準優勝 山口みなみ選手(経営3)

◆第62回全日本大学空手道選手権大会／11月18日(日)／日本武道館

- 男子団体型 準優勝
- 女子団体型 第3位
- 女子団体組手 第3位



相撲部の小林亮太選手が「全国学生相撲個人体重別選手権大会」で第3位

小林亮太選手(国文4)が、9月2日(日)に大阪府堺市大浜公園相撲場で開催された「第43回全国学生相撲個人体重別選手権大会」の無差別級において第3位という成績を収めました。



KOMAZAWA

ベスト・ティーチング賞

12月17日(月)に「平成30年度 学生が選ぶベスト・ティーチング賞」の授賞式が開催されました。これは、学生目線による教育改善を目指し、学生から見て効果的な教育方法を実践する教員を表彰し、その教育方法を全学的に共有することで、大学全体の教育の質を向上させることを目的としたイベントです。

単なる人気投票ではなく、授業の内容を理解しやすくするための工夫がなされている、と学生が感じた授業を具体的な理由も添えて投票してもらい、今年度は7人の教員を表彰しました。



世田谷区の小・中学校で「オリンピック・パラリンピック教育」として体育の授業を実施

9月26日(水)／喜多見小学校／マット運動／柳浩二郎准教授(総合教育研究部スポーツ・健康科学部門)、体操競技部6人

10月16日(火)／喜多見小学校／相撲／下谷内勝利教授(総合教育研究部スポーツ・健康科学部門)、相撲部4人

これらの取り組みは、世田谷区の小・中学校との地域連携事業をもとに、「東京都オリンピック・パラリンピック教育」の一環として協力・実施したものです。



玉川キャンパスで「ナイキ エリート ランニング キャンプ」が開催されました

11月10日(土)に玉川キャンパスで「ナイキ エリート ランニング キャンプ with キプチョゲ」が開催されました。このイベントは株式会社ナイキジャパンが主催し、本学陸上競技部の選手や監督・コーチに加え、マラソン世界記録保持者であるエリウド・キプチョゲ選手とコーチのパトリック・サング氏、OBの中村匠吾選手、村山謙太選手等がトークセッションやトレーニングセッションを行いました。また、司会進行を世界陸上メダリストの為末大氏が務めました。



文学部歴史学科の寺前直人准教授が「第6回古代歴史文化賞 優秀作品賞」を受賞

文学部歴史学科の寺前直人准教授が「第6回古代歴史文化賞 優秀作品賞」を受賞しました。これは、古代歴史文化に関する優れた書籍を表彰するもので、島根県・奈良県・三重県・和歌山県・宮崎県が共同で主催しています。受賞対象著作は、『文明に抗した弥生の人びと』（吉川弘文館）です。



経済学部ゼミナール連合が「第4回学生シンポジウム」を開催

11月11日(日)に経済学部ゼミナール連合が、学部を超えた学問的交流をテーマにした「第4回学生シンポジウム」を開催しました。17ゼミ、38チーム、総勢約200人の学生が7つの分科会に分かれ、日ごろのゼミでの研究成果の発表や多様な学びの共有をはかりました。



◆参加ゼミ

- 経済学部** 明石ゼミ、姉齒ゼミ、小倉ゼミ、小西ゼミ、代田ゼミ、田中ゼミ、長山ゼミ、北條ゼミ、深見ゼミ、福島ゼミ、堀内ゼミ、宮田ゼミ、山中ゼミ
- 法学部** 富崎ゼミ、山崎ゼミ
- 経営学部** 鹿嶋ゼミ、菅野ゼミ

ボクシング部が各種大会で活躍

- ◆第88回全日本ボクシング選手権大会／11月14日(水)～18日(日)／茨城県立水戸桜ノ牧高等学校常北校
ライトフライ級 準優勝 長谷部大地選手(経済2)
フライ級 準優勝 田中亮明選手(2016年商卒)
ミドル級 第3位 田中裕也選手(法律3)



- ◆第73回国民体育大会／10月4日(木)～8日(月)／福井県
ミドル級 準優勝 田中裕也選手(鹿児島・法律3)
ライト級 第3位 嶋田淳也選手(大阪府・歴史3)
ライトウェルター級 第3位 佐々木光大選手(新潟県・市場戦略2)

サッカー部の中原輝選手がJ3 ロアッソ熊本への新加入内定

中原輝選手(経済4)が、Jリーグ3部のロアッソ熊本に2019シーズンから新加入することが内定しました。



ロアッソ熊本には卒業生の巻誠一郎選手と野村政孝選手も所属しており、とても喜ばしいニュースとなりました。

NEWS



福岡県と福井市と新たに就職促進に関する協定を締結

本学は、11月1日(木)に福岡県と、11月15日(木)に福井市と学生UIターン就職促進に関する協定をそれぞれ締結しました。これらは、学生の就職活動支援について、相互に連携・協力をして取り組むことを目的としたものです。本学では現在、栃木県、長野県、茨城県、新潟県、山形県、山梨県、札幌市と既に就職支援に関する協定を結んでいます。

陸上競技部が駒沢小学校で長距離走指導を実施

陸上競技部の藤田敦史コーチと加藤剛史コーチが、11月6日(火)に世田谷区立駒沢小学校で長距離走指導を行いました。



これは、地域連携の一環として始められ、今年度で6年目になります。当日は5年生約90人が参加し、長い距離を走るコツやフォームの指導のほか、藤田コーチ考案のインターマッスルトレーニングを行いました。

サークルの活動予定

駒大生の輝く姿をぜひご覧ください!!

体育会

●サッカー部

- 平成31年度東京都社会人サッカーチャンピオンシップ(東京カップ)／1月20日(日)／清瀬内山運動公園サッカー場
- 第24回東京都サッカートーナメント学生系の部／3月24日(日)／未定

●女子ラクロス部

- 第18回LACROSSE/つま恋/SPRING CUP／3月7日(木)～9日(土)／静岡県掛川市「つま恋リゾート彩の郷」

●準硬式野球部

- 関東大会／3月20日(水)～31日(日)／東京都、神奈川県
- 卓球部
- 平成30年度神奈川県卓球選手権大会／2月23日(土)・24日(日)／横浜国際ブルー スポーツフロア
- TOKYO OPEN 2019 第71回東京卓球選手権大会／3月22日(金)～24日(日)／駒沢体育館、駒沢屋内球技場

●洋弓部

- 2019年度関東学生アーチェリー 男女リーグ戦／3月22日(金)～24日(日)／各大学の射場
 - 自動車部
 - 新人戦／2月下旬／ツインリンクもてぎ
- 任意団体**
- アカベラサークル鳴声刺心
 - 鳴声刺心2019冬ライブ【ん。】／2月22日(金)／大田区民プラザ大ホール

箱根駅伝 総合4位 53回連続完走

1月2日(水)・3日(木)に開催された「第95回東京箱根間往復大学駅伝競走」(東京・大手町～箱根・芦ノ湖往復、全10区間217.1km)において、11時間01分05秒で総合第4位となりました。

往路は、1区のエース片西選手(地理4)が区間7位の走りでスタートを切り、その後は3区の中村大聖選手(政治3)と5区の伊東選手(経営2)が区間5位の快走を見せるなど、安定したレース運びで、第4位となりました。

迎えた復路では、7区の小島選手(市場戦略2)と8区の伊勢選手(現代応用経済4)が区間4位の快走、9区の主将・堀合選手(国文4)が区間5位の力走を見せ、トップを懸命に追いつつ4位を堅持しゴールテープを切りました。11時間01分05秒の記録で総合第4位となり、53回連続完走を果たしました。



8区の伊勢翔吾選手



5区伊東颯汰選手
上段(個人順位)タイム
下段(通算順位)タイム

第95回東京箱根間往復大学駅伝競走記録

総合成績 (217.1km)	往路 (107.5km)	第1区 (21.3km)	第2区 (23.1km)	第3区 (21.4km)	第4区 (20.9km)	第5区 (20.8km)
総合4位 駒澤大学 11:01:05	往路記録 (4)5:29:59	片西 景 (7)1:02:44	山下一貴 (9)1:08:09	中村 大聖 (5)1:02:40	加藤 淳 (11)1:04:03	伊東 颯汰 (5)1:12:23
	復路 (109.6km)	第6区 (20.8km)	第7区 (21.3km)	第8区 (21.4km)	第9区 (23.1km)	第10区 (23.0km)
復路記録 (4)5:31:06	中村 大成 (6)59:04	小島 海斗 (4)7:33:00	伊勢 翔吾 (4)8:37:50	堀合 大輔 (4)9:48:32	下 史典 (4)11:01:05	

箱根駅伝予選会 1位 本選出場権獲得

10月13日(土)に東京都立川市の国営昭和三記念公園で開催された「第95回東京箱根間往復大学駅伝競走予選会」に出場し、1位で本選への出場権を獲得しました。合計タイム10時間29分58秒で競技を終え、2位に7分の差をつける完勝で53年連続53回目の本選出場となりました。



予選会全体5位の片西景選手

全日本大学駅伝 第4位

第50回全日本大学駅伝対校選手権記念大会記録

上段(個人順位)タイム
下段(通算順位)タイム

総合成績 (106.8km)	第1区 (9.5km)	第2区 (11.1km)	第3区 (11.9km)	第4区 (11.8km)	第5区 (12.4km)	第6区 (12.8km)	第7区 (17.6km)	第8区 (19.7km)
4位 駒澤大学 5:17:29	加藤 淳 (8)27:40 (7)27:40	片西 景 (5)32:21 (3)1:00:01	伊勢 翔吾 (9)35:05 (4)1:35:06	中村 大成 (8)35:23 (5)2:10:29	伊東 颯汰 (5)36:54 (4)2:47:23	中村 大聖 (4)38:04 (4)3:25:27	堀合 大輔 (8)53:19 (5)4:18:46	山下一貴 (2)58:43 (4)5:17:29

11月4日(日)、名古屋・熱田神宮～伊勢・伊勢神宮(8区間106.8km)で行われた「秩父宮賜杯第50回全日本大学駅伝対校選手権記念大会」において、5時間17分29秒のタイムで第4位となり、上位8校に与えられる来年度のシード権を獲得しました。



区間2位の山下一貴選手

サッカー部がインカレ準優勝 リーグ戦4位、総理大臣杯ベスト8



サッカー部が、12月12日(水)～22日(土)に開催された「平成30年度 第67回全日本大学サッカー選手権大会」(インターカレッジ)で、12年ぶりに決勝に進出し、準優勝を果たしました。なお、星キョウファン選手(法律3)が「ベストDF賞」を獲得しました。

4月～11月にかけて開催された「JR東日本カップ2018 第92回関東大学サッカーリーグ戦」で第4位となりました。なお、Jリーグ3部のロアッソ熊本への新加入が内定している中原輝選手(経済4)が「東京中日スポーツ賞」を受賞しました。

8月31日(金)～9月9日(日)に開催された「第42回総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント」に4年ぶりに出場し、ベスト8という成績を取めました。



硬式野球部が東都大学野球 リーグ戦で惜しくも2位



硬式野球部が「東都大学野球秋季リーグ戦」において、7勝5敗1分の勝ち点3で同率1位となり、10月25日(木)に立正大学との優勝決定戦に臨みましたが、惜しくも敗れ2位となりました。

また、秋季リーグ戦では、辻本宙夢投手(政治4)が「最優秀投手賞」と「敢闘賞」を、岡田耕太選手(市場戦略4)が2季連続の「ベストナイン」(一塁手)をそれぞれ受賞しました。